

島根県保健環境科学研究所
島根県感染症情報センター
Tel :0852-36-8184

1. 県内感染症情報

1) 全数報告感染症（1～5類感染症）

[]は無症状病原体保有者を再掲

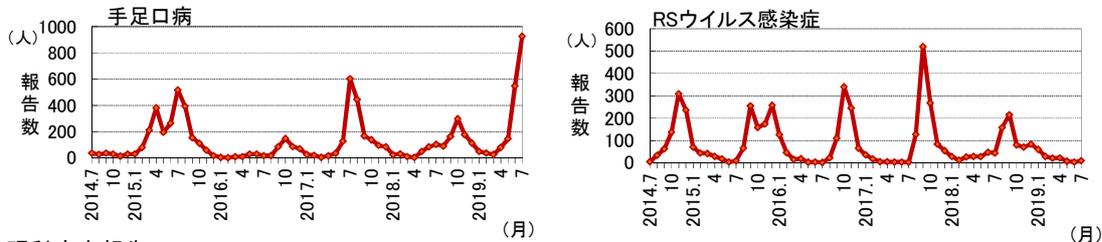
結核が4件[3](松江圏域2件[2]、浜田圏域1件[1])、日本紅斑熱が3件(松江圏域1件、益田圏域2件)、レジオネラ症が1件(雲南圏域)、重症熱性血小板減少症候群が2件(松江圏域1件、益田圏域1件)、急性脳炎が1件(益田圏域)、梅毒が1件(浜田圏域)、侵襲性肺炎球菌感染症が3件(松江圏域1件、出雲圏域1件、大田圏域1件)、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症が4件(松江圏域1件、出雲圏域1件、益田圏域2件)、百日咳が13件(出雲圏域2件、隠岐圏域11件)、風しんが1件(松江圏域)報告されています。

* 週報告医療機関からの報告患者数(4週換算) : 5月 1019件、6月 1336件、7月 1525件

2) インフルエンザ及び小児科定点報告 ()内は月の定点当り報告数(4週換算) []は週の定点当り報告数

- 手足口病 : (41.1)。県内全域の患者報告数は6月と比較しても増加し、高いレベルの流行となっています。全県では第28週[11.6]および第30週[10.9]では定点当り10.0人を超え、圏域別でもすべての圏域で警報レベル[5.0]以上の流行となっています。病原体ではコクサッキーウイルスA6とA16が検出されています。世界的には髄膜炎や脳炎を合併した死亡例の報告もあり、流行時には注意が必要です。
- RSウイルス感染症 : (0.4)。県内全域の患者報告数は横ばいです。全国的には期間中に少しずつ患者報告数が増加しており、県内でも8月頃から流行が始まる可能性があります。パリバズマブ(シナジス)の適応症例への準備も進めておきましょう。
- 感染性胃腸炎 : (14.4)。県内全域の患者報告数は減少しています。松江圏域(25)および出雲圏域(22)で定点当り20人以上となり、やや流行しています。食品の取り扱いに注意し、発症した場合は脱水に気をつけましょう。
- ヘルパンギーナ : (2.3)。県内全域の患者報告数は増加しています。夏季に流行する疾患で増加はみられますが、島根県では例年より低いレベルの流行にとどまっています。
- A群溶連菌咽頭炎 : (3.4)。県内全域の患者報告数は減少しています。合併症が心配な疾患ですが、夏季に入るとヘルパンギーナや咽頭結膜熱との鑑別が必要になります。
- 伝染性紅斑 : (0.6)。県内全域の患者報告数は横ばいです。松江圏域、雲南圏域、大田圏域および出雲圏域で散発的な患者発生報告があります。

過去5年間の発生推移(2014年7月～2019年7月:月4週で換算)



3) 眼科定点報告

流行性角結膜炎、急性出血性結膜炎とも報告はありませんでした。

4) 性感染症報告

性器クラミジア感染症が17件、性器ヘルペスウイルス感染症が3件、尖圭コンジローマが2件および淋菌感染症が9件の患者発生報告があります。

5) 基幹病院報告

- 細菌性髄膜炎 : 1件。
- 無菌性髄膜炎 : 2件。
- マイコプラズマ肺炎 : 2件。
- 感染性胃腸炎(ロタ) : 1件。
- メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症 : 35件。地区別では西部からの報告が27件(77%)を、年代別では70歳以上が23件(66%)を占めています。

2. 病原体検出情報(2019年6月～2019年7月の検出結果)

インフルエンザ様患者からインフルエンザウイルスB型(ビクトリア系統)が検出されています。感染性胃腸炎からノロウイルスG2型が検出されています。上気道炎からパラインフルエンザウイルス2型、3型およびヒトメタニューモウイルスが検出されています。肺・気管支炎からアデノウイルス5型、パラインフルエンザウイルス3型、コクサッキーウイルスA16型、RSウイルスおよびヒトメタニューモウイルスが検出されています。咽頭炎や扁桃炎からアデノウイルス1型、2型、5型およびパラインフルエンザウイルス1型が検出されています。熱性疾患からヒトパレコウイルス3型が検出されています。手足口病からコクサッキーウイルスA6型およびA16型が検出されています。発疹症からヒトヘルペスウイルス6型およびパラインフルエンザ3型が検出されています。ヘルパンギーナからコクサッキーウイルスA6型が検出されています。

2019年6月から2019年7月までの診断名別病原体検出数: 島根県保健環境科学研究所(一部抜粋)

病原体名・型	アデノ		キコクAサ		キコクBサ		パレコ			フパルラエインザ			R S	メタニューモ	ヘルトベス	ノロ	風しん	SFTSV	合計
	1	2	5	6	6	16	3	1	2	3									
咽頭結膜熱	1												1						2
感染性胃腸炎																3			3
手足口病				1	22	6													29
ヘルパンギーナ					2								1						3
風しん(疑いを含む)							1										9		10
咽頭炎	3	5	3						1	1				1	1				15
扁桃炎	1	6				1													8
肺・気管支炎	1	1	1			1						10	3	19					36
熱性疾患	1				2			1				1							5
発疹症												1			2				3
無菌性髄膜炎		1																	1
SFTS																		7	7
その他												2							2

島根県感染症発生動向調査情報（定点把握疾患：月集計）

島根県感染症情報センター
(島根県保健環境科学研究所)

2019年 7月

令和1年7月1日～令和1年7月28日

区分	県			圏 域 別																	報告数推移 [※]						
	合計	男	女	松江	雲南	出雲	大田	浜田	益田	隠岐	6M	12M	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10-	20-	4月	5月	6月	7月
インフルエンザ [※] 定点数	38			11	3	9	3	5	5	2																	
インフルエンザ	2	1	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	300	93	5	2
小児科定点数	23			7	2	5	2	3	3	1																	
RSウイルス感染症	9	3	6	9	-	-	-	-	-	-	1	2	3	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	24	7	3	9
咽頭結膜熱	25	17	8	13	1	5	-	2	4	-	-	4	7	8	4	2	-	-	-	-	-	-	36	39	24	25	
A群溶連菌咽頭炎	78	49	29	33	5	25	1	6	7	1	-	-	1	6	11	9	14	9	4	12	1	6	5	191	136	121	78
感染性胃腸炎	332	169	163	174	17	109	11	5	16	-	12	52	81	38	26	27	15	14	8	8	11	22	18	438	498	505	332
水痘	16	9	7	7	1	3	5	-	-	-	-	2	1	2	3	2	3	1	-	1	-	1	-	6	17	14	16
手足口病	945	508	437	335	46	188	64	114	171	27	10	130	360	192	116	68	43	6	3	2	6	3	6	87	158	550	945
伝染性紅斑	14	11	3	6	1	2	5	-	-	-	-	-	-	-	3	3	1	1	3	2	-	1	-	21	16	16	14
突発性発疹	44	23	21	7	5	22	1	3	6	-	-	11	28	3	1	1	-	-	-	-	-	-	-	61	48	63	44
ヘルパンギーナ	53	26	27	15	2	14	4	13	5	-	-	12	15	11	8	1	-	3	1	1	1	-	-	4	5	25	53
流行性耳下腺炎	7	2	5	4	-	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	-	1	1	1	1	-	2	2	10	7
眼科定点数	3			1		1		1																			
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
基幹定点数	8			1	1	2	1	1	1	1	0歳	1-	5-	10-	15-	20-	25-	30-	35-	40-	45-	50-	60-				
細菌性髄膜炎	1	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
無菌性髄膜炎	2	1	1	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	1	-	-	2
マイコプラズマ肺炎	2	1	1	-	-	2	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	7	1	2
クラミジア肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタ)	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	6	3	1

※月の週数により補正しています。

島根県感染症発生動向調査情報 (STD定点・基幹病院定点報告:月報)

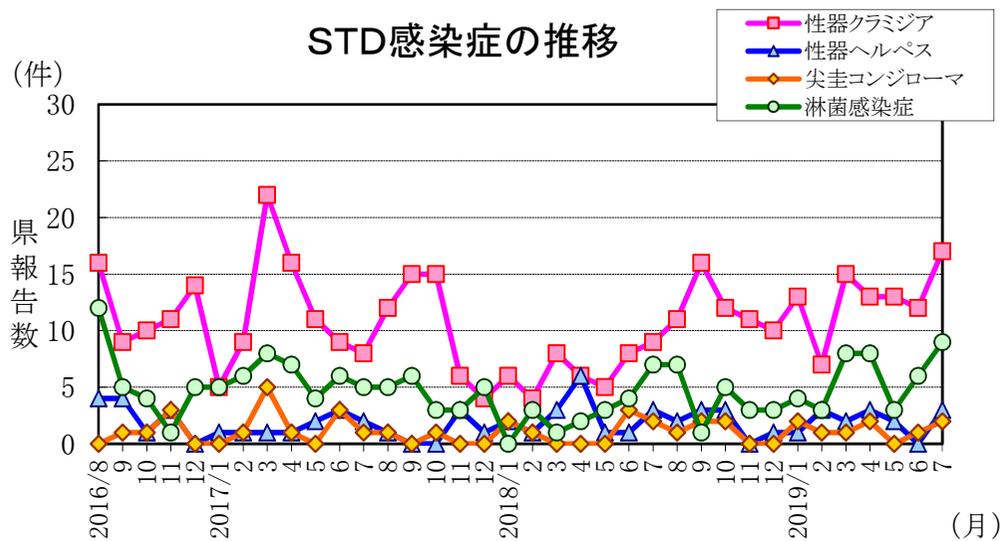
島根県感染症情報センター
(島根県保健環境科学研究所)

2019年 7月

令和1年7月

区分	県		地区別				年齢区分							過去報告数(月)														
	合計	男	女	東部	中部	西部	隠岐	0-	10-	20-	30-	40-	50-	60-	70-	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7月
STD定点	6			2	2	2	0									6												
性器クラミジア感染症	17	10	7	8	4	5	-	-	1	8	5	3	-	-	-	9	11	16	12	11	10	13	7	15	13	13	12	17
性器ヘルペスウイルス感染症	3	2	1	3	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	3	2	3	3	-	1	1	3	2	3	2	-	3
尖圭コンジローマ	2	1	1	2	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	2	1	2	2	-	-	2	1	1	2	-	1	2
淋菌感染症	9	8	1	4	3	2	-	-	-	3	2	4	-	-	-	7	7	1	5	3	3	4	3	8	8	3	6	9
基幹病院定点	8			1	3	3	1									8												
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	35	17	18	2	5	27	1	-	-	-	-	1	3	8	23	27	29	14	25	25	15	22	17	20	23	20	32	35
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	1	-
薬剤耐性緑膿菌感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

STD感染症の推移



薬剤耐性菌感染症の推移

